

Bull Environ Contam Toxicol. 2012 2;88(2):135-9. Epub 2011 12 7.

## フレンチギアナ・上部マローニ地方における 2004 年から 2009 年までの人体に対する水銀汚染

藤村成剛、松山明人、Jean-pierre Harvard、Jean-Paul Bourdineaud、中村邦彦

我々は、フレンチギアナ・上部マローニ地区において 2004 年から 2009 年までアメリカインディアンの毛髪水銀濃度を測定した。毛髪試料は、387 人の居住者 (男性:153 人、女性:234 人) から採取され、平均毛髪水銀濃度は高値 (男性:9.4ppm, 女:9.9ppm) を示した。居住者 37 人における魚類摂取量を調査し、毛髪水銀濃度と魚類摂取量に相関関係があることを確認した。さらに、上部マローニ川の汚染魚の水銀濃度を測定したところ、汚染魚の筋肉中水銀濃度は高値を示した。これらの結果は、アメリカインディアンの毛髪水銀濃度の高値が未だ汚染魚の摂取量に関連することを示している。